



H30.3.21

これで防げる野球練習中の事故 知っていますか？ケガのない野球指導

アンケート集計結果分析報告

松柏法律事務所 弁護士岡本大典



1

調査の概要

調査対象 : 近畿2府4県の高野連加盟高校 570校
中体連加盟中学校1152校

実施時期 : 2018年2月1日～3月6日

調査手法 : 専用URLにアクセスし、回答を入力

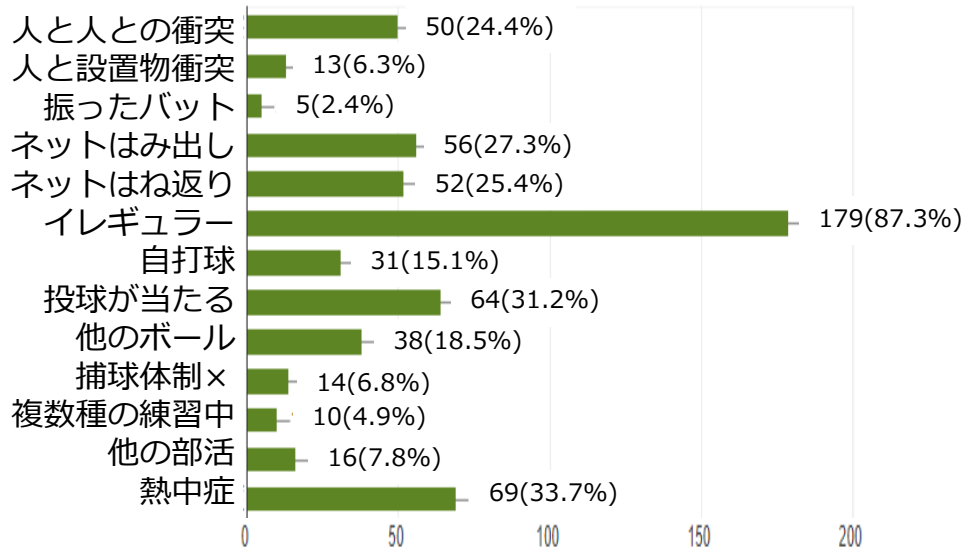
有効回答数 : 高校 205件 (回答率36%)
中学校345件 (回答率30%)

2

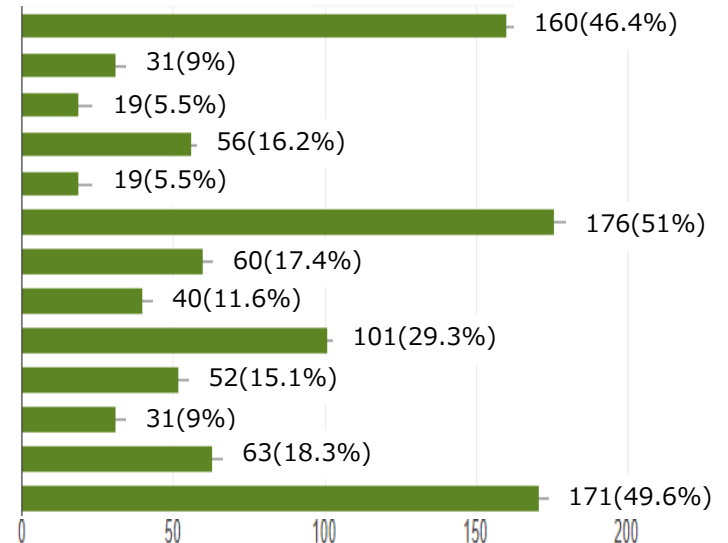
回答の概要

問1. 事故発生の状況としては、どのようなものが多いと感じますか？以下から3つまでお選びください（該当するものにチェックをお願いいたします）。

＜高校＞



＜中学校＞



※選択肢註

振ったバット : 振ったバットが人に当たる
 ネットはみ出し : 防球ネットから身体が出ていて打球が当たる
 ネットはね返り : 防球ネット等設置物に球がはね返って当たる
 他のボール : 1つのボールを見ていたら他のボールが飛んできて当たる
 (ノックやバッティング練習中の球拾いなどで)

捕球体制× : 受け手が捕球体制に入っていない、
 または投げ手を見ていない状態で
 送球されたボールが当たる
 複数種の練習中 : 複数種の練習を同時並行していた際の事故
 他の部活 : 他の部活中の生徒との間の事故

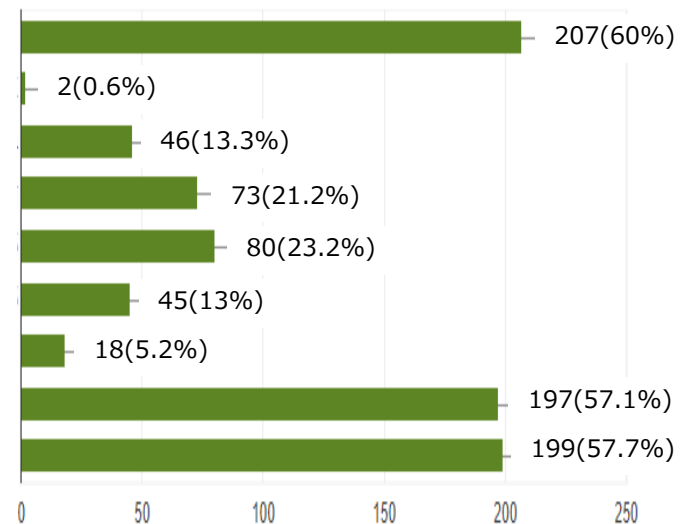
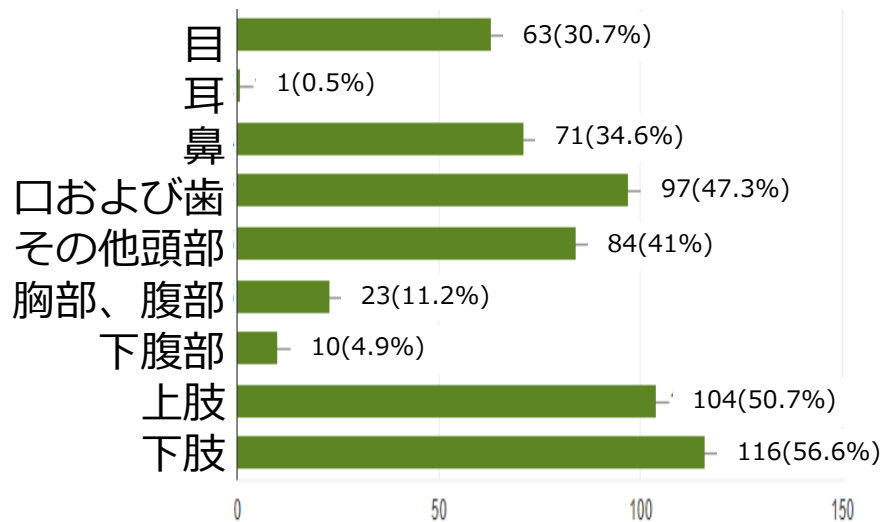
2

回答の概要

問2. 事故の際、傷害を受ける身体の部位はどこが多いと感じますか？以下から3つまでお選びください。

<高校>

<中学校>



※選択肢註

下腹部：下腹部（陰部）

上肢：上肢（肩・腕・手）

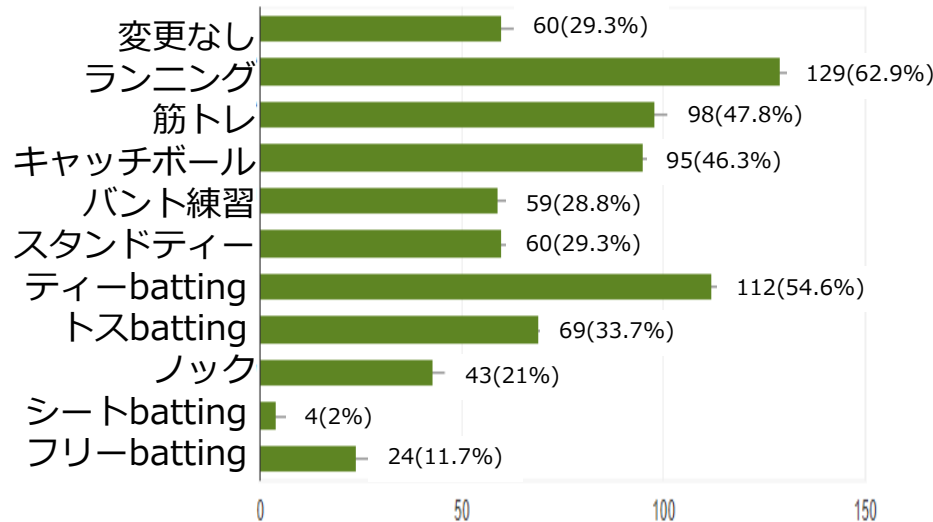
下肢：下肢（股関節・脚・足）

2

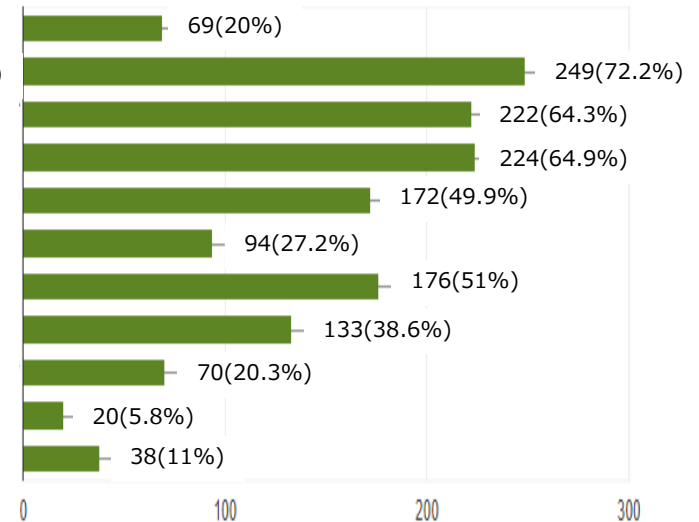
回答の概要

問3. 指導者が不在で生徒のみで練習をする際、どの範囲までの練習を認めていますか？該当するものをいくつでもお選びください。

<高校>



<中学校>



※選択肢註

キャッチボールにはボール回しも含む

スタンドティー : 固定したティー台に置かれたボールを打つ練習

ティーバッティング : 近距離から下手で投げられたボールを打つ練習

トスバッティング : 上手で投げられた緩いボールをワンバウンドで軽く打ち返す練習

問4. 事故は発生しなかったものの、危険だと感じられた事例（いわゆるヒヤリ・ハット事例）はありますか？もしあれば、その内容を簡単にお書きください。

<主な回答>

- ・他の部活中の生徒にボールが当たる
- ・ネットに関するもの
 - 強風等でネットが倒れる
 - 身体を隠し切れない
 - 開いていた穴を貫通
 - ネットとネットの隙間をすり抜ける
- ・フリーバッティングの球拾い中に他のボールが飛んでくる
- ・バットが当たる
- ・人と人との衝突

2

回答の概要

問5. 事故の予防のために工夫していることはありますか？もしあれば、その内容を簡単にお書きください。

<主な回答>

- ・ ネットに関するもの
 - ネットの個数を増やす、配置を確認する
 - 破れがないか点検し補修する
- ・ ヘルメット、ヘッドギア、マスク等の着用
- ・ グラウンド整備をこまめに行う
- ・ 指導者不在の際の対応
 - 掃除しかさせない
 - ボールは使わせない
 - バットは使わせない
 - テニスボールを使用させる
 - ダイヤモンド内の練習に限定する
- ・ 休息、給水、塩分摂取
- ・ 声かけ、注意喚起

問6. 事故予防の観点から、課題であると感じていることはありますか？もしあれば、その内容を簡単にお書きください。

<主な回答>

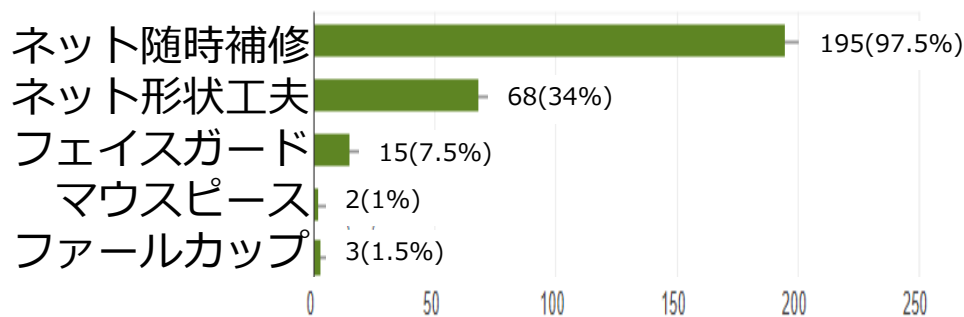
- ・ 予算不足
 - ネット購入費用
 - マスク、ヘルメット購入費用
 - ネット等補修費用
- ・ 他の部活動とのグラウンドの併用
- ・ 指導者が練習現場にいられない
- ・ 生徒の危機意識が低い
- ・ 生徒の運動能力が低い

2

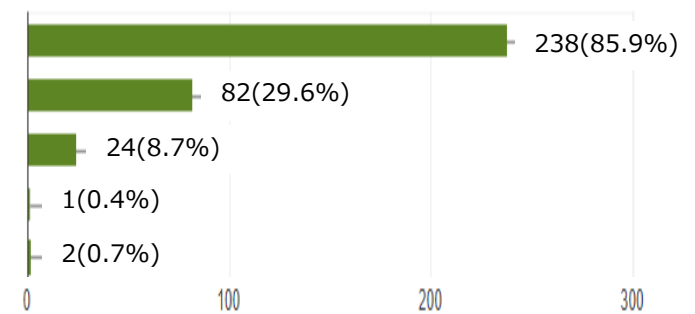
回答の概要

問7. 事故の予防、あるいは事故発生時の傷害の程度を軽くするために、用具や備品について工夫していることはありますか？該当するものをいくつでもお選びください。

<高校>



<中学校>



※選択肢註

ネット随時補修：ネットの破損状況の留意し、随時補修している

ネット形状工夫：ネットの形状を工夫している

フェイスガード：フェイスガードを装着させている

マウスピース：マウスピース（マウスガード）を装着させている

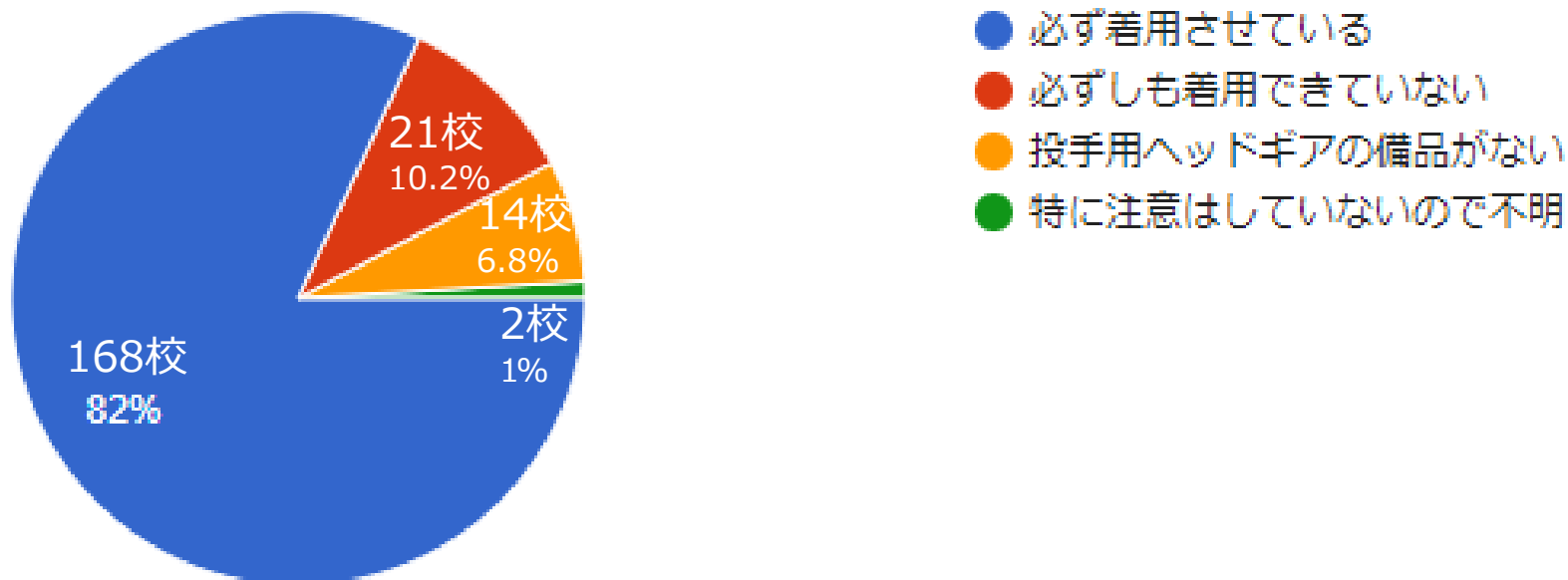
ファールカップ：捕手以外にもファールカップを装着させている

2

回答の概要

問8. 事故の予防のため、投手用ヘッドギアを打撃投手に着用させることが義務づけられていますが、守られているでしょうか？該当するものを1つお選びください。

<高校>

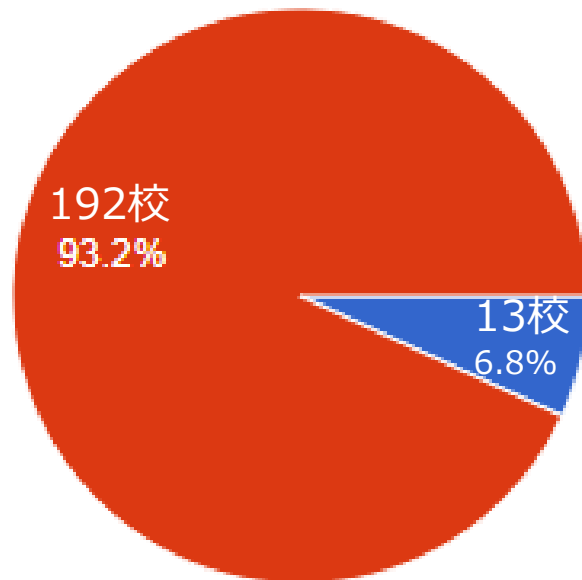


2

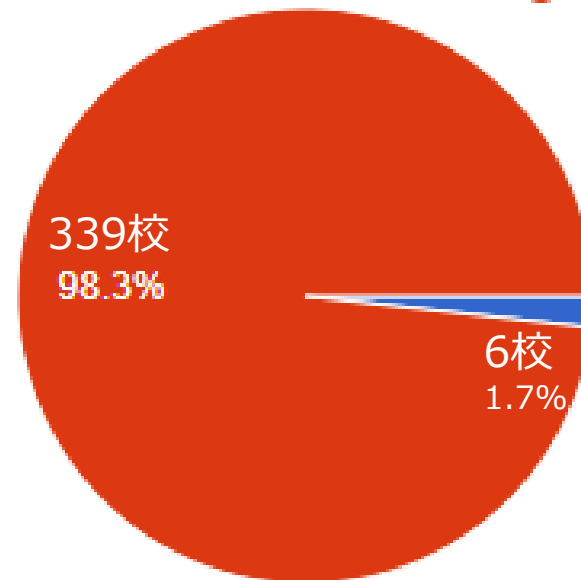
回答の概要

貴校野球部において過去10年間に後遺症の残る事故はありましたか。

<高校>



<中学校>



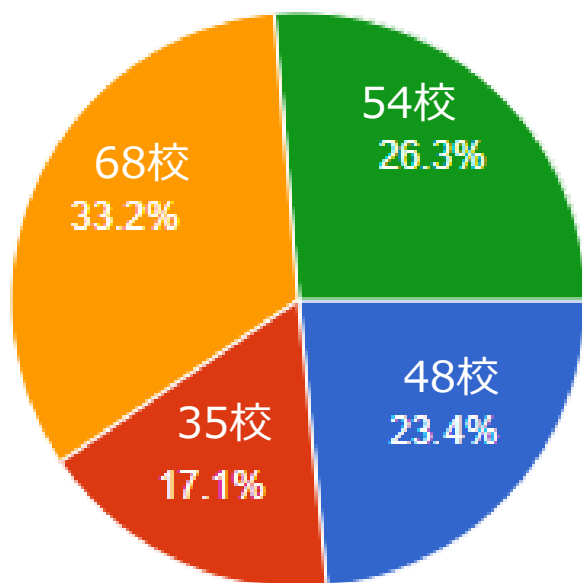
● あった
● なかった

2

回答の概要

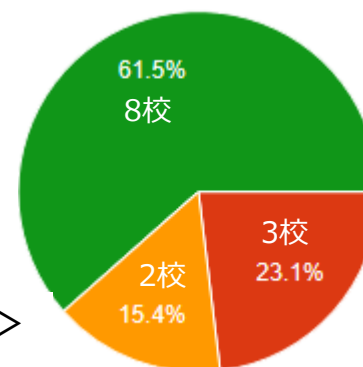
貴校野球部の部員数は3学年合わせてどの程度ですか？

<高校>



- 19人以下
- 20人以上29人以下
- 30人以上49人以下
- 50人以上

<後遺症事故発生13校>

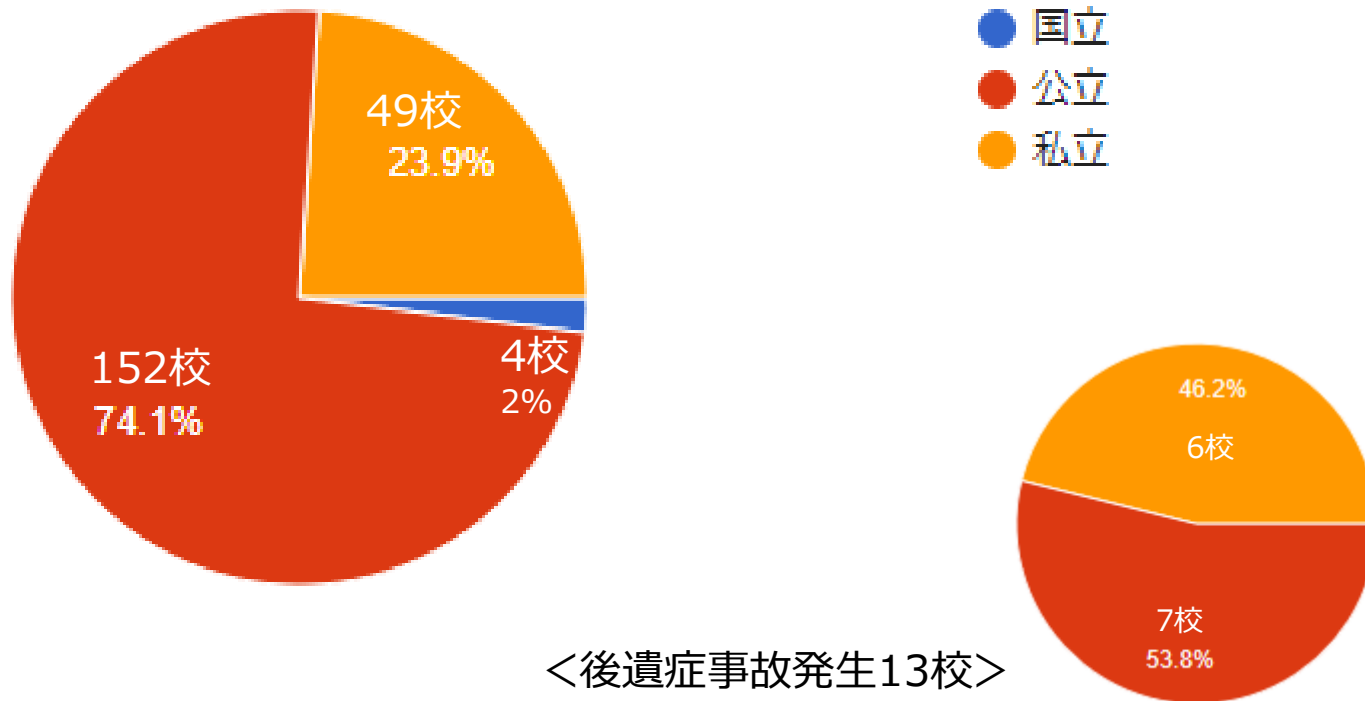


2

回答の概要

貴校の国立、公立、私立の別をお知らせください。

<高校>

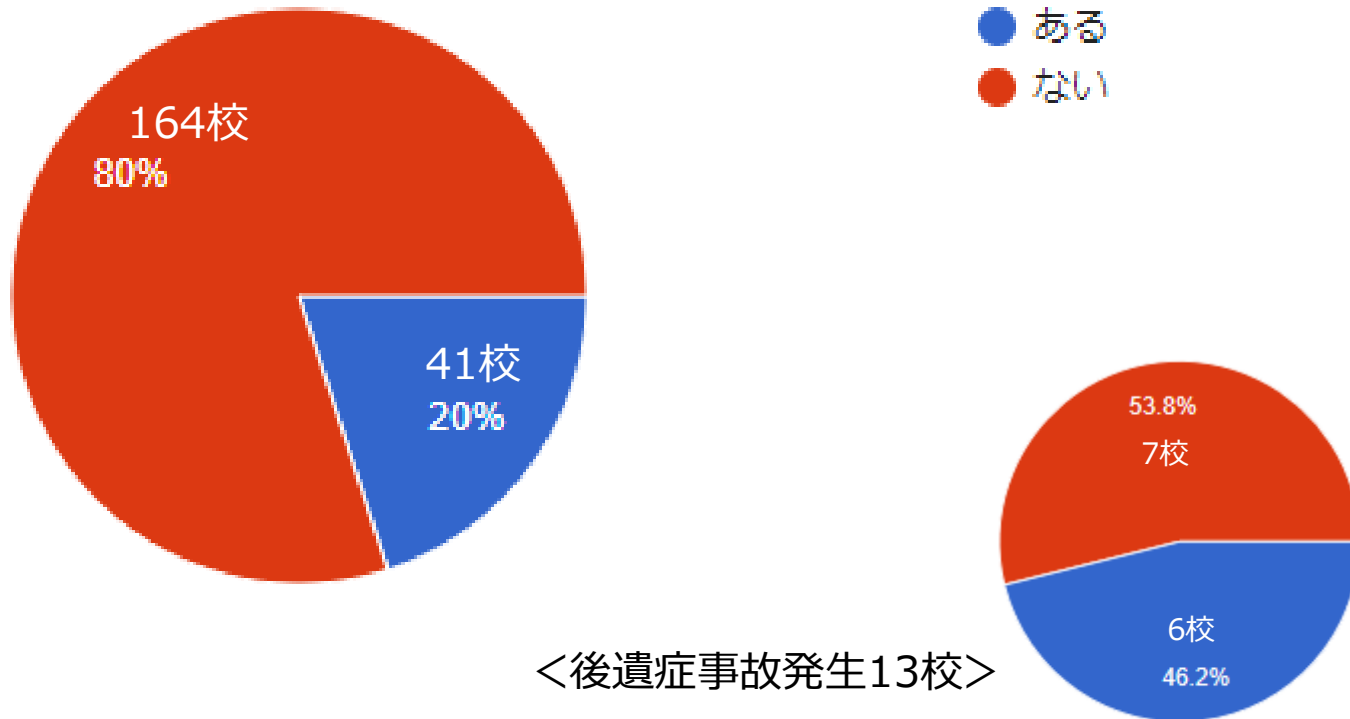


2

回答の概要

貴校には、野球部専用グラウンドはありますか？

<高校>



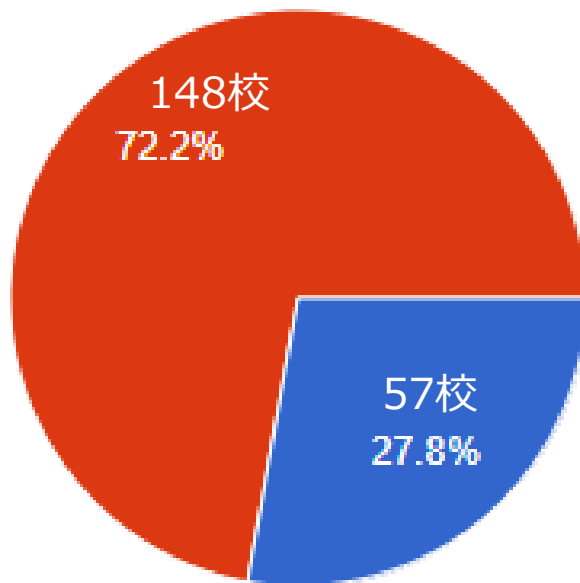
<後遺症事故発生13校>

2

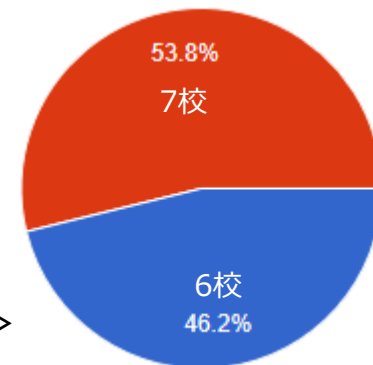
回答の概要

貴校野球部は、全国大会出場経験がありますか？

<高校>



<後遺症事故発生13校>

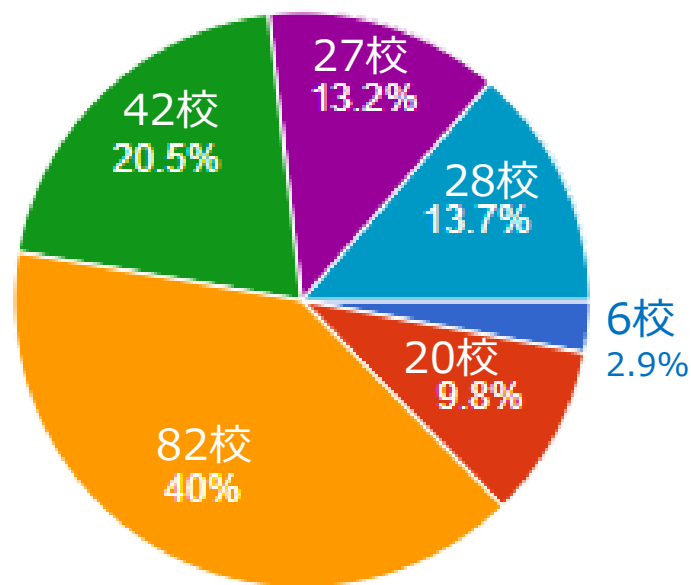


2

回答の概要

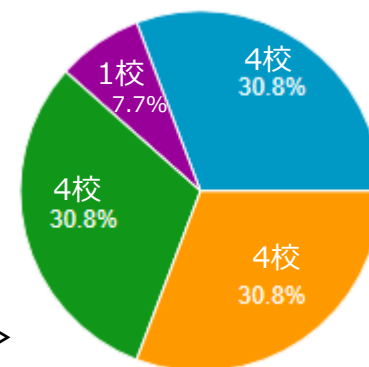
貴校野球部の年間の予算規模はどの程度ですか？

<高校>



- 10万円未満
- 10万円以上20万円未満
- 20万円以上50万円未満
- 50万円以上100万円未満
- 100万円以上200万円未満
- 200万円以上

<後遺症事故発生13校>




<野球部において改善の余地のある課題>

- ・指導者は、ネットの破れ放置、ネットから身体が出る等を原因とした事故が多いと感じている
→補修やネットの形状工夫等が有効かもしれない
- ・指導者は、ボールのイレギュラーによる傷害が相当に多いと感じている
→イレギュラーの防止策、傷害程度の軽減策が有効かもしれない
- ・指導者は、生徒の運動能力、危険に対する意識が低いと感じている
→生徒に対して、意識付けを入念にすることが有効かもしれない

<その他の課題>

- ・指導者多忙のため練習に立ち会えない
→指導者不在時の練習内容につき見直すべき
- ・他部とのグラウンドの共有
→他部の練習内容や危険度を把握しつつ、練習を調整する必要あり
- ・予算不足
ただし、専用グラウンドを持っていても、予算が潤沢にあっても油断できない



ご清聴ありがとうございました

連絡先

530-0047 大阪市北区西天満1丁目7番20号
JIN・ORIXビル802
松柏法律事務所 弁護士 岡本大典
E-mail:okamoto-daisuke@nifty.com